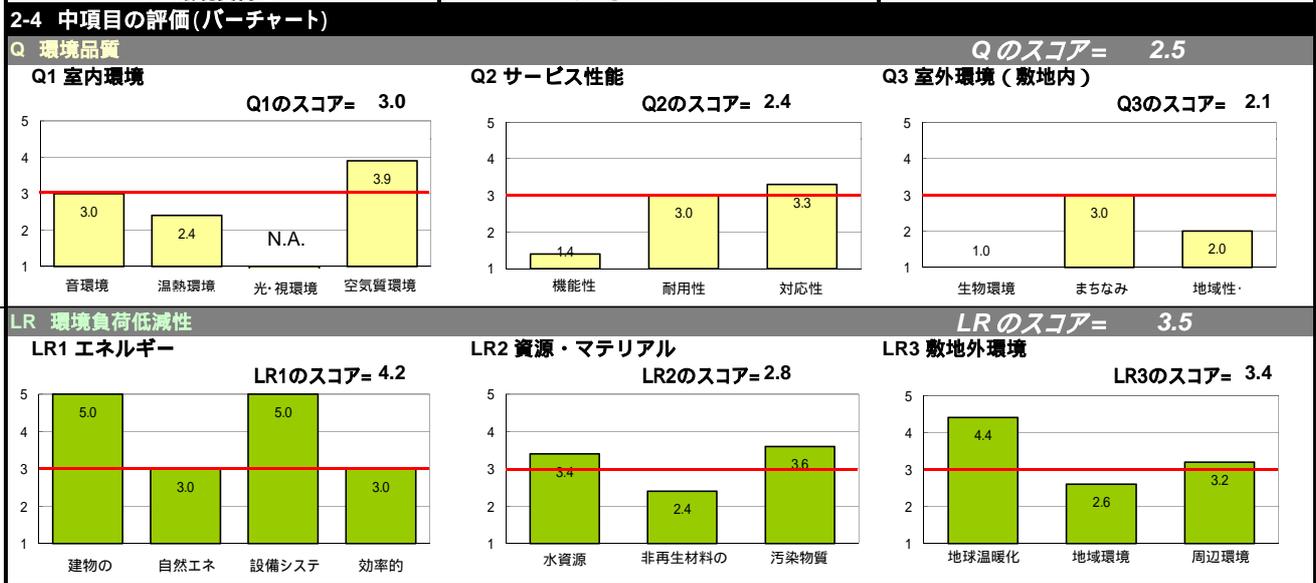
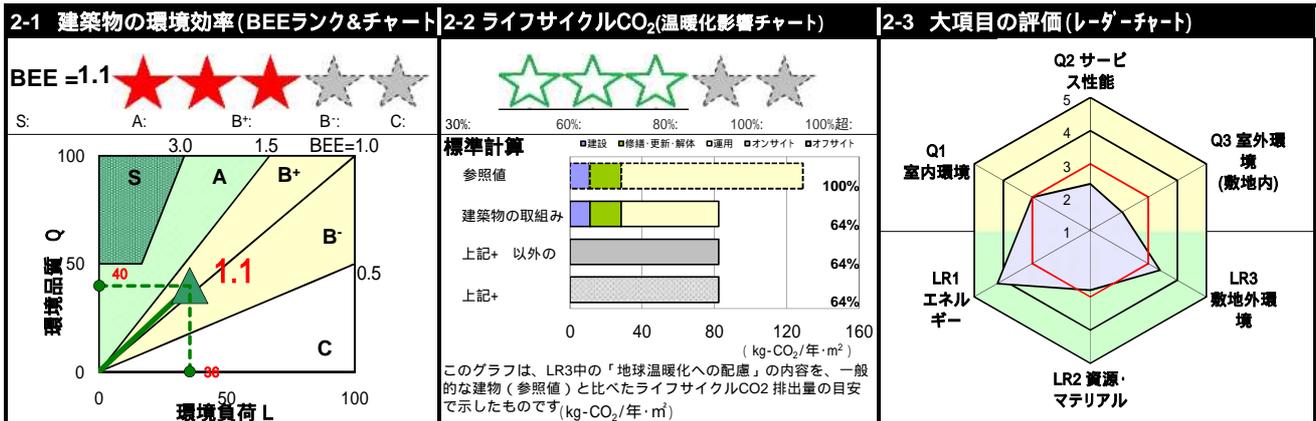


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	武山体育館	階数	地上2F
建設地	神奈川県横須賀市御幸浜1689他	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定無し	平均居住人員	306 人
気候区分		年間使用時間	2,400 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年2月 予定	評価の実施日	2014年1月27日
敷地面積	4,760 m ²	作成者	(株)車田建築設計事務所
建築面積	2,288 m ²	確認日	2014年2月3日
延床面積	2,694 m ²	確認者	(株)車田建築設計事務所

外観/バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他
自衛隊駐屯地内で、一般と異なる敷地となり室外環境については整備しかねる項目もありますが、建物自体の断熱等は充分に行い、熱負荷抑制は配慮しています。	0
Q1 室内環境 室内全域の仕上げ材料はF を使用している。	Q2 サービス性能 空調・給排水管は、耐用性の長い材質を採用している。
Q3 室外環境(敷地内) 敷地内は極力芝張りとし、地表面温度の上昇を抑制するように努めている。	
LR1 エネルギー 建物の屋根、外壁に断熱材を充分に設置し、窓等の開口部もLow-eガラス、ペアガラスを使用して、建物の熱負荷抑制を図っている。	LR2 資源・マテリアル 節水型水栓、節水型便器の採用で、節水可能な仕様を装置している。 ハロン式消火剤は一切使用していない。
	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインのチェックリストの過半を満たし、広告物照明の採用無しなど、周囲への光害の抑制に努めている。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される